

Play it Cool!

Jazz & Funk Organ

サウンド研究

ジャズ & ファンク オルガン

写真は鈴木一浩オリジナルの、STAGEAクラシック・キット。「ライブの空間では木のボディは周囲によく馴染みます。ドラムやギター、ベースなどの楽器は大抵美しい木目を強調したデザインです。今回僕がデザインしたクラシック・キットは高級な北海道オークの無垢材（3年以上寝かせた物）を使用して、松本明さんという腕利きの建具職人に製作をお願いしました、本当にいい職人というのは必ず想像するイメージ以上の仕事をしてくれます。僕も音楽家としては職人のようなものですからそういう人を尊敬します。椅子も座り心地よくできました」（鈴木）

今月はエレクトーンとは切っても切れない関係、オルガンを特集していきましょう。オルガンといえば、ジャズ&ファンク。このジャンルで活躍する佐々木昭雄、鈴木一浩、大高清美というトップ・オルガニストに、エレクトーンでのオルガン演奏の極め方を指南いただきます！ また佐藤雄大、AYAKI（齋藤彰希）のおふたりにはオルガン・サウンド徹底解剖をしてもらいました。